1964年の開館以来さまざまな催しや活動で賑わった市民会館はこのコンサートを 最後に閉館します。最後のステージでたくさんの感動や笑顔をご一緒しましょう。



2022年7月31日(日) 14:00開演

大ホール (全席指定 0 才から入場可)

申込方法 次のいずれかの方法で。**お一人1件のみ4人まで**応募できます。

- ●webから … 高槻現代劇場HPの該当公演ページ内「インターネット申込み」から
- ●は が き … 応募者の①郵便番号・住所 ②氏名(ふりがな) ③電話番号 ④参加希望人数(4人まで) ⑤応募者以外の鑑賞希望全員の氏名 を官製ハガキ(63円)に書いて 宛先:〒569-0077 高槻市野見町2-33 高槻現代劇場 7月31日クロージングイベント係へ ※小学生以下は必ず保護者同伴のこと。※車椅子席希望の場合はその旨を記入。
- ◎受付期間5月3日(火)~5月31日(火)必着
- ◎申込結果及び入場方法は6月中旬にメールまたはハガキでお知らせします。

新型コロナウイルス感染 拡大防止にご協力ください



※座席は業種別ガイドラインに基づき、隣席を空けずに配席します。















河原町一

阪急

カトリック高槻教会

商工会議所

■JR高槻駅から徒歩12分

高槻市駅



クロスパル高槻

関西みらい銀行 切

野見神社

■駐車場に限りがありますので、車での来館はお控えください

←大阪

←梅田

生涯学習センタ

■阪急高槻市駅から徒歩5分





主 催=(公財)高槻市文化スポーツ振興事業団 問合せ=〒569-0077 高槻市野見町2-33 072-671-9999(10:00~17:00)月曜休館(祝日を除く)

みんなでフィナーレ★大ホール 出演者紹介



ミッチュリー 〈ピアニカ〉

19才でメジャーアーティストへの楽曲提供をきっかけに音楽家としてプロ活動をスタート。ピアニカでは熱帯 JAZZ楽団ソリストコンテストで最優秀賞、今までありえなかった両手奏法や独特な息づかいでピアニカの固定 概念を覆し、世界各国で演奏活動。年間130公演を越える教育現場を中心にした公演や、家族で楽しむFES、一流のミュージシャンを集めたDREAM Liveなど世代を問わず幅広い層から愛され高い支持を得ている。 BSテレ東・NHK総合などに出演。2019年朝日新聞関西スクエア賞受賞。



高田亮介〈ギター〉

ロック、ブルース、ジャズ、フュージョン、ファンクなど幅広い音楽に精通、自身のスイングバンドClap Stomp Swingin'でアルバム4枚をリリース。2017年、日本のバンドとしてはクレイジーキャッツ以来60年振りとなるニューヨークのタイムズスクエアでのライブを成功させた。韓国や台湾など世界中を巡りながら活動中。



SEAI 〈ドラム〉

音楽家の両親を持ち、幼少から音楽に溢れた環境で育つ。アフリカ人から学んだ抜群のリズムと多彩な知識で10代でプロデビュー。全国の音楽FESへの出演や、細野晴臣氏とのセッション、海外アーティストのサポートなど活躍。学校公演ではカスタネットの魔術師として、新たな奏法を使った演奏が大きな反響を呼んでいる。



増谷 紗絵香 〈ピアノ〉

ブラスバンドや教会でのゴスペルな どを本 場、アメリカ・ニューオリンズで学ぶ。情熱的でアグレッシブな演奏が人気を呼び、Majestic Jazz Orchestra、HipHopバ ンドの [Improve] など様々なバンドのキーボーディストとして活躍。FUJI ROCK FESTIVAL' 12、カウ ントダウンジャパン' 13' 14などにも出演。



TOY森松 〈パーカッション〉

1991年、ポップスバンド 『B#』 でSONY RECORDよりデビュー。ライブサポートや年間100曲を越すスタジオワークの他、ワークショップなど、後進の育成にも力を入れている。2007年より活動を再会した 『おかげ様ブラザーズ』 のメンバーとして活動中。



斎藤一郎 〈ウッドベース〉 - ゲスト -

幅広いジャンルのバンドやセッション、レコーディングに参加。古き良き時代の音楽、芸能を好み、生演奏の楽しさを伝える。ピアニカの魔術師ギタリスト高田亮介とともにスウィングバンドClap Stomp Swingin'でも活躍中。高槻市在住。



田島 隆 〈タンバリン〉 – ゲスト –

世界各国のタンバリンやフレームドラムを演奏する日本で唯一のタンバリン専門の演奏家。独自の奏法やオリジナル楽器の製作などで音楽を表現。毎年ドイツにて行われるフレームドラムフェスティバル「タンブリ・ムンディ」へ招待され、コンサート、レクチャーを行う。100個のタンバリンを使ったワークショップも。

高槻城公園 芸術文化劇場 2023年 春オープン!



高槻城公園芸術文化劇:

かつてキリシタン大名高山右近が城主を務めた高槻城二の丸跡、緑豊かな高槻城公園の中に高槻市の新たなシンボルが誕生します。1,500席規模のトリシマホール、200席の太陽ファルマテックホール、大・中・小のスタジオなどを擁する芸術文化活動の新たな拠点です。

